

令和5年度

発表日：令和5年4月28日

農作物病害虫発生現況情報（4月） 水稻編

岩手県病害虫防除所

育苗施設における病害発生状況（調査日：4月19～21日）

1 細菌病類

(1) 育苗施設の巡回調査では、1施設で発生が確認された（表1）。

2 苗立枯病

(1) 育苗施設の巡回調査では、2施設で発生が確認された（表1）。

3 ばか苗病

(1) 育苗施設の巡回調査では、8施設で発生が確認された（表1）が、いずれも発病程度は低かった。

表1 育苗施設の病害発生状況

調査地域	調査育苗 施設数	病害発生施設数		
		細菌病類	苗立枯病	ばか苗病
県中部	9	0	0	4
県南部	7	1	2	4
沿岸部	1	0	0	0
合計	17	1	2	8

農作物病害虫発生現況情報（4月） 麦 編

1 雪腐病

- (1) 3月～4月上旬の巡回調査では、発生圃場率17.1%（平年21.1%）で平年並だった（図1）。
 (2) 地域別では、県北部における発生程度中以上の発生圃場率が33.3%（平年25.0%）で平年よりやや高かった（図2）。

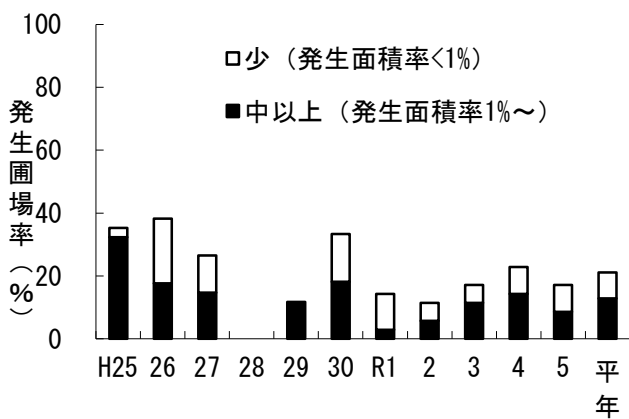


図1 雪腐病の発生圃場率の年次推移 (3月～4月上旬)

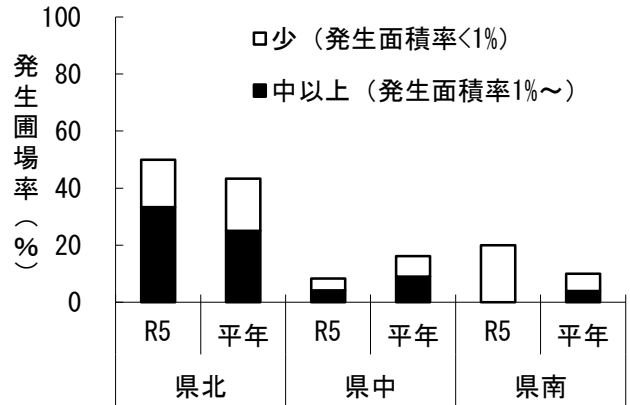


図2 雪腐病の地域別発生圃場率 (3月～4月上旬)

2 萎縮病類

- (1) 3月～4月上旬の巡回調査では、発生圃場率8.6%（平年29.0%）で平年より低かった（図3）。
 (2) ナンブコムギでは、発生程度が高い圃場が見られた。

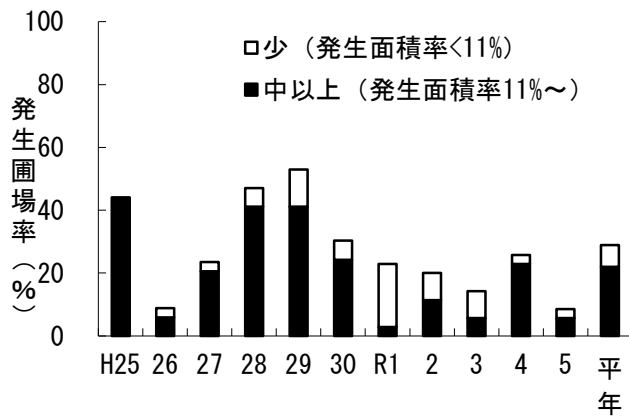


図3 萎縮病類の発生圃場率の年次推移 (3月～4月上旬)

3 ムギダニ

- (1) 巡回調査圃場では、確認されなかった。

農作物病害虫発生現況情報（4月）りんご編

1 腐らん病

(1) 開花直前の巡回調査における発生園地率は32.3%（平年34.2%）であり平年並だった（図1）。

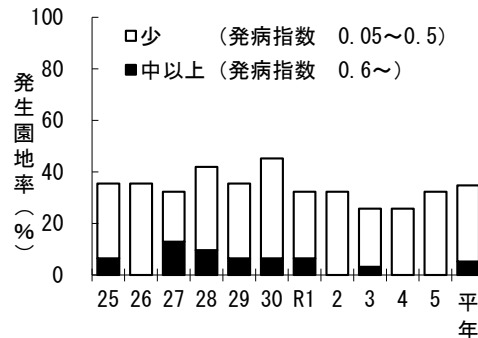


図1 腐らん病の発生園地率の年次推移（開花直前）

- ・少は発病指数0.04~0.5、中以上は発病指数0.5超。
- ・発病指数は10樹当たりの「胴腐らん+枝腐らん×0.1」。

2 リンゴハダニ

(1) 3月下旬の巡回調査における越冬卵の寄生園地率は、51.6%（平年31.4%）で平年よりやや高く、発生程度が中以上の園地率は、3.2%（平年1.3%）と平年よりやや高かった（図2）。

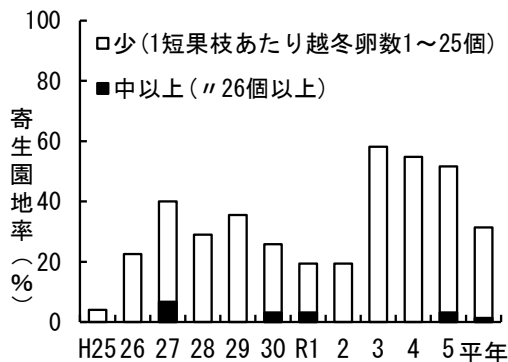


図2 リンゴハダニ越冬卵の寄生園地率の年次推移 (3月下旬、短果枝)

3 ナミハダニ

(1) 4月後半の巡回調査における花叢葉での発生園地率は16.1%（平年17.8%）で、平年並であった（図3）。

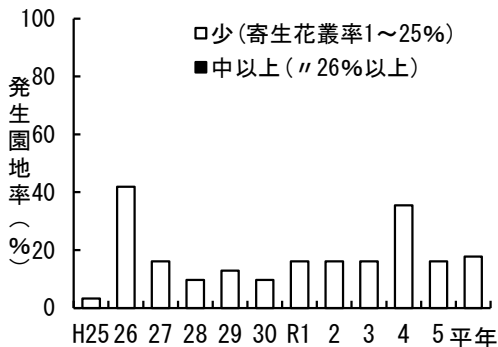


図3 ナミハダニの発生園地率の年次推移 (4月後半)

4 ハマキムシ類

(1) 4月後半の巡回調査における発生園地率は6.5% (平年4.5%) で、平年並であった (図4)。

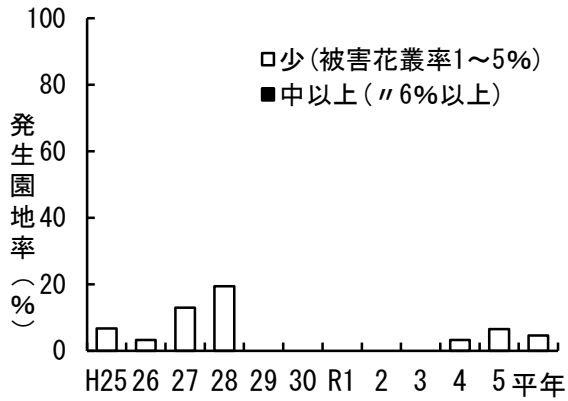


図4 ハマキムシ類の発生園地率の年次推移 (4月後半)

5 アブラムシ類

(1) 3月下旬の巡回調査における越冬卵の寄生園地率は、61.3% (平年24.8%) と平年より高く、発生程度が中以上の園地率は3.2% (平年0.0%) と平年より高かった (図5)。

(2) 4月後半の巡回調査における発生園地率は67.7% (平年69.3%) で、平年並であった (図6)。

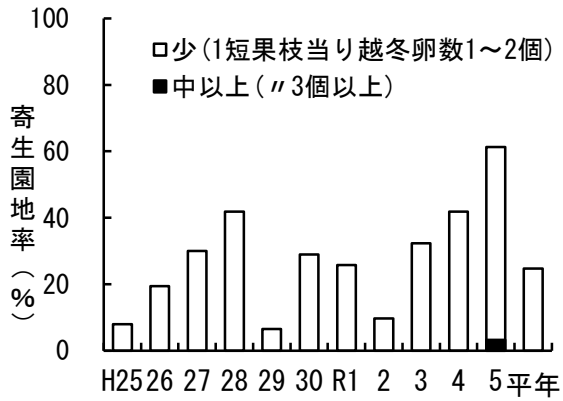


図5 アブラムシ類の寄生園地率の年次推移 (3月下旬、越冬卵)

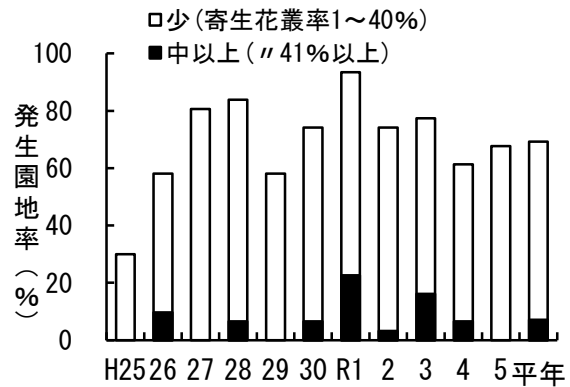


図6 アブラムシ類の発生園地率の年次推移 (4月後半)

6 キンモンホソガ

- (1) 基準圃場（北上市成田：無防除）におけるフェロモントラップの越冬世代の誘殺は、平年より3半旬早い4月第2半旬に羽化盛期が認められた（図7）。
- (2) 4月後半の巡回調査における卵の発生圃地率は県中部で高く、県北部では見られなかった（図8）。
- (3) 前年の年間累計誘殺数が多かった現地圃地（奥州市前沢、盛岡市東安庭）におけるフェロモントラップの越冬世代の誘殺数は、平年より多かった（図9）。

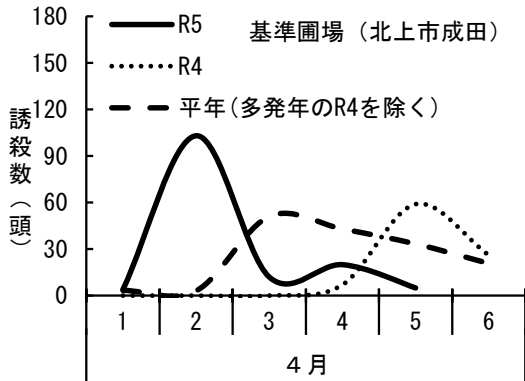


図7 基準圃場におけるキンモンホソガの誘殺状況

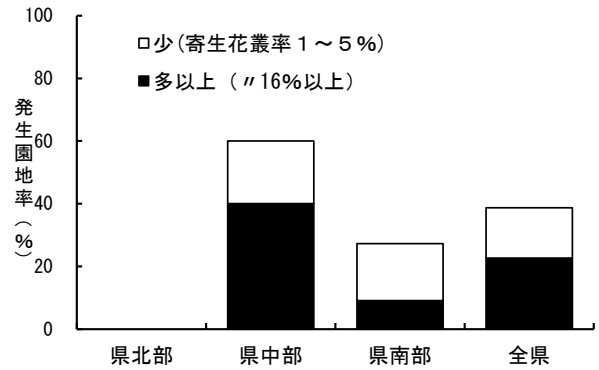


図8 キンモンホソガ卵の地域別発生圃地率（4月後半）

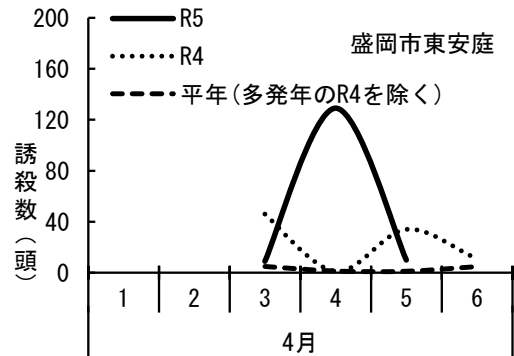
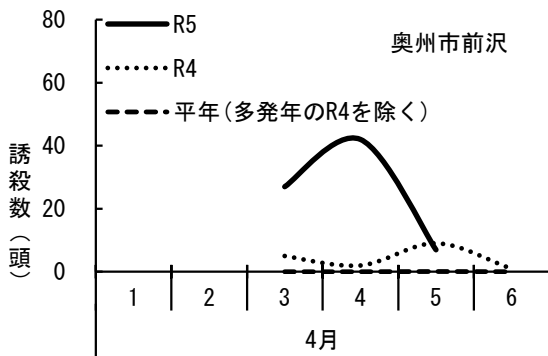


図9 現地圃地におけるキンモンホソガの誘殺状況
(左:奥州市前沢、右:盛岡市東安庭)

7 果樹カメムシ類

- (1) 簡易トラップによる令和5年のクサギカメムシの越冬量は、盛岡市では例年より少なく、金ケ崎町では例年並であった（表1）。

表1 簡易トラップによるクサギカメムシ越冬量
調査年 頭数/地点名

調査年	頭数/地点名	
	盛岡市	金ケ崎町
H30	575	8
H31	337	55
R2	379	67
R3	186	92
R4	637	61
R5	206	46
平均値	423	56
中央値	379	61

※簡易トラップは、りんご木箱に新聞紙を重ねて詰め込み、圃地内にある納屋の軒下等に設置した。

※平均値と中央値はH30～R4のデータを用いている。

農作物病害虫発生現況情報（4月）キャベツ編

1 コナガ

- (1) 基準圃場（北上市）でのフェロモントラップによるコナガの誘殺は、4月第1半旬から認められた（図1）。
 (2) 特定圃場（軽米町）でのフェロモントラップによるコナガの誘殺は、4月第2半旬から認められた（図2）。

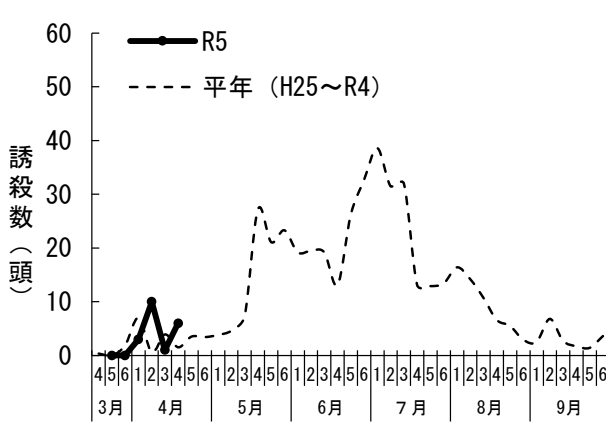


図1 北上市におけるコナガの誘殺状況
 ※トラップ設置日：令和5年3月22日

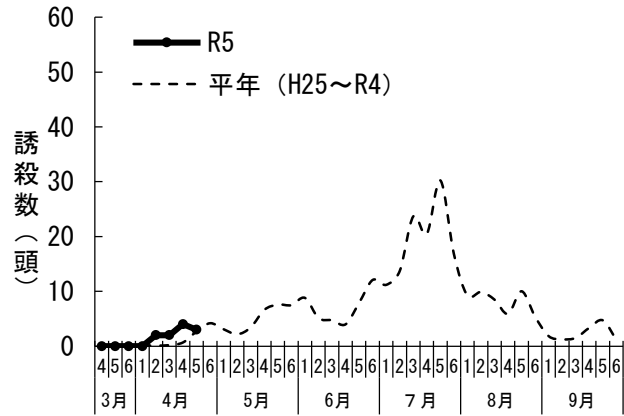


図2 軽米町におけるコナガの誘殺状況
 ※トラップ設置日：令和5年3月17日

令和5年度

発表日：令和5年4月28日

農作物病害虫発生現況情報（4月） ねぎ編

岩手県病害虫防除所

1 ネギコガ

(1) 特定圃場（花巻市山の神）における第1世代幼虫のふ化は、平年より早い4月7日に確認された（表1）。

表1 越冬ねぎ圃場におけるネギコガ第1世代幼虫の産卵・ふ化（被害葉）確認日

年次	産卵確認日	ふ化確認日
H25	4月11日	5月13日
H26	4月4日	5月2日
H27	4月6日	4月20日
H28	4月6日	4月15日
H29	4月5日	4月20日
H30	3月29日	4月20日
H31	3月19日	4月19日
R2	3月24日	4月25日
R3	3月15日	4月15日
R4	3月31日	4月17日
R5	3月9日	4月7日
平年	3月28日	4月21日

※H25～29：農業研究センター内圃場（北上市）

H30～R5：特定圃場（花巻市）